



---

CORPORATE OVERVIEW





# DRIVE YOUR BUSINESS INTO SPACE

宇宙に、事業の躍動を。



# CORPORATE PROFILE

## 会社概要

### ABOUT Space BD

Space BD は、2017年の創業以来、宇宙への豊富な輸送手段の提供とともに国際宇宙ステーション (ISS) をはじめとする宇宙空間の利活用において、ビジネスプランの検討からエンジニアによる技術的な運用支援までをワンストップで提供してきました。

これまで、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA) による初の民間開放案件「国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟からの衛星放出事業」の事業者に選定されたことを皮切りに、同船外プラットフォーム利用事業、微小重力環境を活用するライフサイエンス事業、H-II A/H3ロケット相乗り打上げ事業など、JAXAとのパートナーシップを軸にグローバルで事業を推進してきました。

現在では、基幹事業である衛星打上げ事業の拡大に加え、宇宙をテーマとした地域産業振興や、教育・人材育成事業、当社の持つ技術力をベースにした技術プロジェクトマネジメントなど、増加する多様な需要に対応するとともに、宇宙の新たな利活用を創出する事業を展開しています。

技術力に立脚した営業力・事業開発力を強みとする当社は、プロジェクトごとに異なる課題・目的に対し、ゼロからの事業立案・実行と技術的な支援をワンストップで提供することで、当社の設立理念である「宇宙を日本発で世界を代表する産業にする」に向けて邁進してまいります。

### CORPORATE PROFILE



代表取締役社長  
永崎 利

会社名 | Space BD 株式会社

拠 点 | [ 本社 ]  
〒103-0022  
中央区日本橋室町 2-1-1  
日本橋三井タワー7階  
[ 欧州事務所 ] ベルギー

設 立 | 2017年9月1日

株 主





# BUSINESS PORTFOLIO

## 事業内容

## JAXA とのパートナーシップ

2018年、JAXAによる国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟利用初の民間開放である「「きぼう」日本実験棟からの超小型衛星放出事業」の民間事業者として選定を受けました。以降国際宇宙ステーション船内船外設備の利用やロケットや補給船での衛星輸送、また月周回軌道サービスの概念検討など、あらゆるプロジェクトに参画する唯一の民間事業者として宇宙の産業化をリードしています。



## 事業開発領域

1

### 宇宙インフラビジネス

宇宙へのアクセスとアセット利用のハードルを下げ、宇宙を産業の場として全ての人に開放する



#### ローンチサービス

衛星打上げ (JAXA アセット / 各種ロケット) および開発プロセスサポート

#### ISS 施設利活用サービス

i-SEEP/ExBAS/PCG

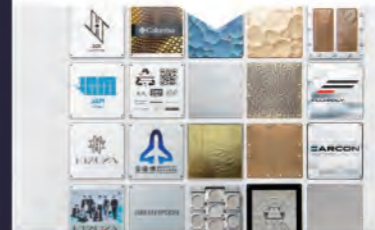
#### 宇宙資材調達サービス

SPACE FOR SPACE

2

### 宇宙利用ビジネス

宇宙開発に関わる技術プロジェクトマネジメントや、漠然とした宇宙での事業を活用した事業イメージにリアリティを持たせ、ともに具体像として絵を描き実行する



#### 技術プロジェクトマネジメント

TSUKIMI プロジェクト

#### 事業化支援サービス

企業、地方自治体

#### 事業変革サービス

ライフサイエンス / 創薬

#### ブランドコミュニケーション

企業ブランディング

3

### 宇宙×教育

宇宙に挑むマインドや未知へ挑戦する姿勢を「実践の場」に重点をおく教育プログラムとして届け、先の見えない時代を生き抜く力を育てる



#### 衛星開発追体験型教育

クラーク記念国際高校、花巻北高校

#### 宇宙ビジネス企画型教育

学習院大学

#### 起業家育成教育

AOKI 起業家育成



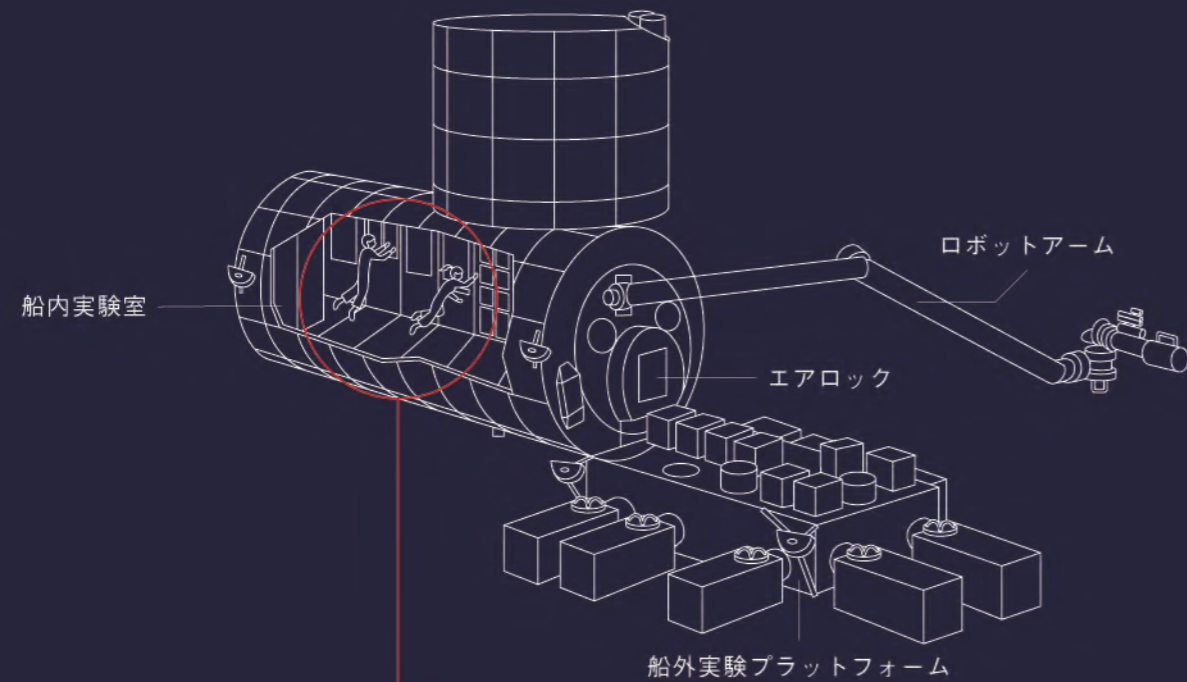
# ISS 施設利用サービス

## ● 船内施設利用サービス

新薬開発に重要な緻密な構造データを取得するため、地上の結晶化条件検討、宇宙での結晶化実験、回収した結晶の構造解析までをワンストップで提供します。

## 「きぼう」船内実験室で、JAXA 唯一の民間パートナーとして選定された微小重力環境での高品質タンパク質結晶化実験のサービス開発と民需を開拓しています。

国際宇宙ステーション (ISS) で行う創薬実験の支援サービス提供しています。高品質なタンパク質を使った実験の準備や審査手続きの負担を減らす IT (情報技術) システムを開発し、医薬品や農薬を研究開発する企業などにサービスです。宇宙という微小重力環境下での企業などの研究開発を後押しする新たな宇宙の活用機会をライフサイエンスの領域からも提供しています。



国際宇宙ステーション(左)と地球上(右)で生成したアミラーゼのタンパク質結晶 ©JAXA / 丸和栄養食品



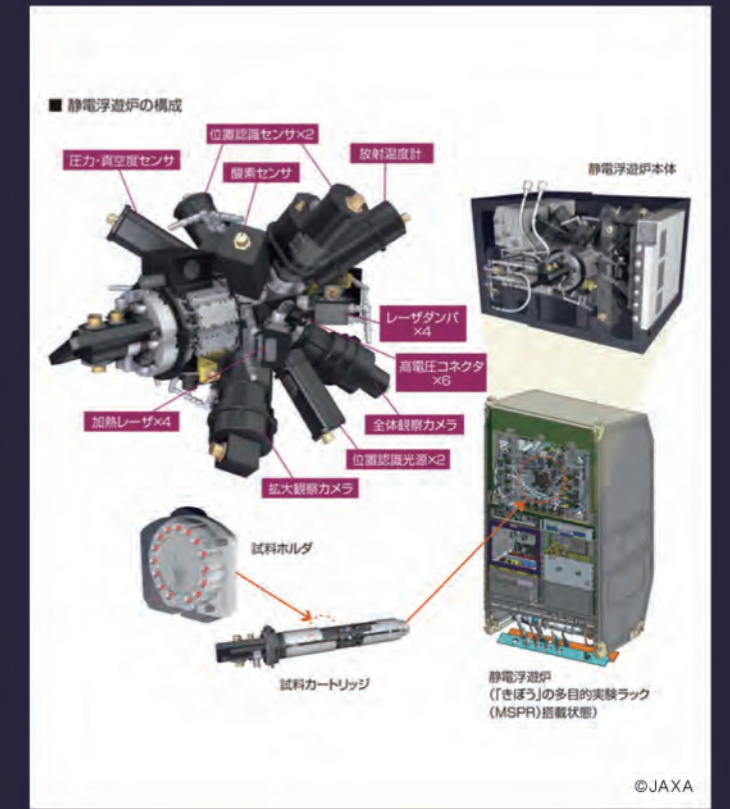
### 株式会社丸和栄養食品

JAXA (含む前身の NASDA) と 20 年以上の提携実績を持ち、新薬開発やタンパク質の構造研究に係るサポートを展開する株式会社丸和栄養食品等とのパートナーシップ関係を結び、宇宙実験にとどまらず地上解析を含む創薬等ライフサイエンス分野での R&D サービスをワンストップで提供する体制を整えました。

## 静電浮遊炉の利活用

(静電浮遊炉: Electrostatic Levitation Furnace/ELF)

ELF は、ISS「きぼう」の微小重力環境を利用して、ガラスなどの材料を浮かせた状態で溶かしたり、また固めたりすることができる材料実験装置です。地上でガラスをつくるには、材料の物質を混ぜた後、容器に入れ、容器の外側から加熱して溶かし、冷やして固めます。高温でガラスの材料を溶かしているとき、容器の成分が、ごくわずかですがガラスの材料に混ざってしまいます。ELF は材料を空中に浮かせたまま、周囲から加熱して溶かすことができるため、地上では作れない純粋な結晶ガラスなどを生成することが可能になります。



## 宇宙実験の実績

### JAXA 民間パートナーとして初 高品質タンパク質結晶生成サービス 打上げ・回収に成功 ISS「きぼう」船内での宇宙実験を完遂

宇宙実験サンプルの打上げ・回収ミッションでは創薬研究および新型コロナウイルスに関する創薬研究を目的としています。ブラジル・台湾・日本の研究機関や企業に対し、サービスを提供しました。



#### 株式会社 アグロデザイン・スタジオ [千葉県柏市]

株式会社アグロデザイン・スタジオ (千葉県柏市) は、農薬の安全性を向上させるため、病害虫や雑草の重要なタンパク質の働きを直接阻害する分子標的農薬を研究開発しています。宇宙実験を活用し、信頼性の高いタンパク質結晶の構造データを取得することで、効率的な農薬デザインを可能にします。

#### National Synchrotron Radiation Research Center [台湾] ※1

National Synchrotron Radiation Research Center (台湾) ※1 は、大腸菌から生成したウイルス様粒子を宇宙空間で結晶化させ、X線解析を用いてウイルスの構造や感染のメカニズムを解明していきます。

#### Laboratório Nacional de Biotecnologia/Centro Nacional de Pesquisa em Energia e Materiais [ブラジルサンパウロ州] ※2

Laboratório Nacional de Biotecnologia/Centro Nacional de Pesquisa em Energia e Materiais (ブラジルサンパウロ州) ※2 は新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の原因ウイルスを構成する N タンパク質を宇宙の微小重力環境下で結晶化し、X線回折により当該タンパク質の立体構造解明を目指します。

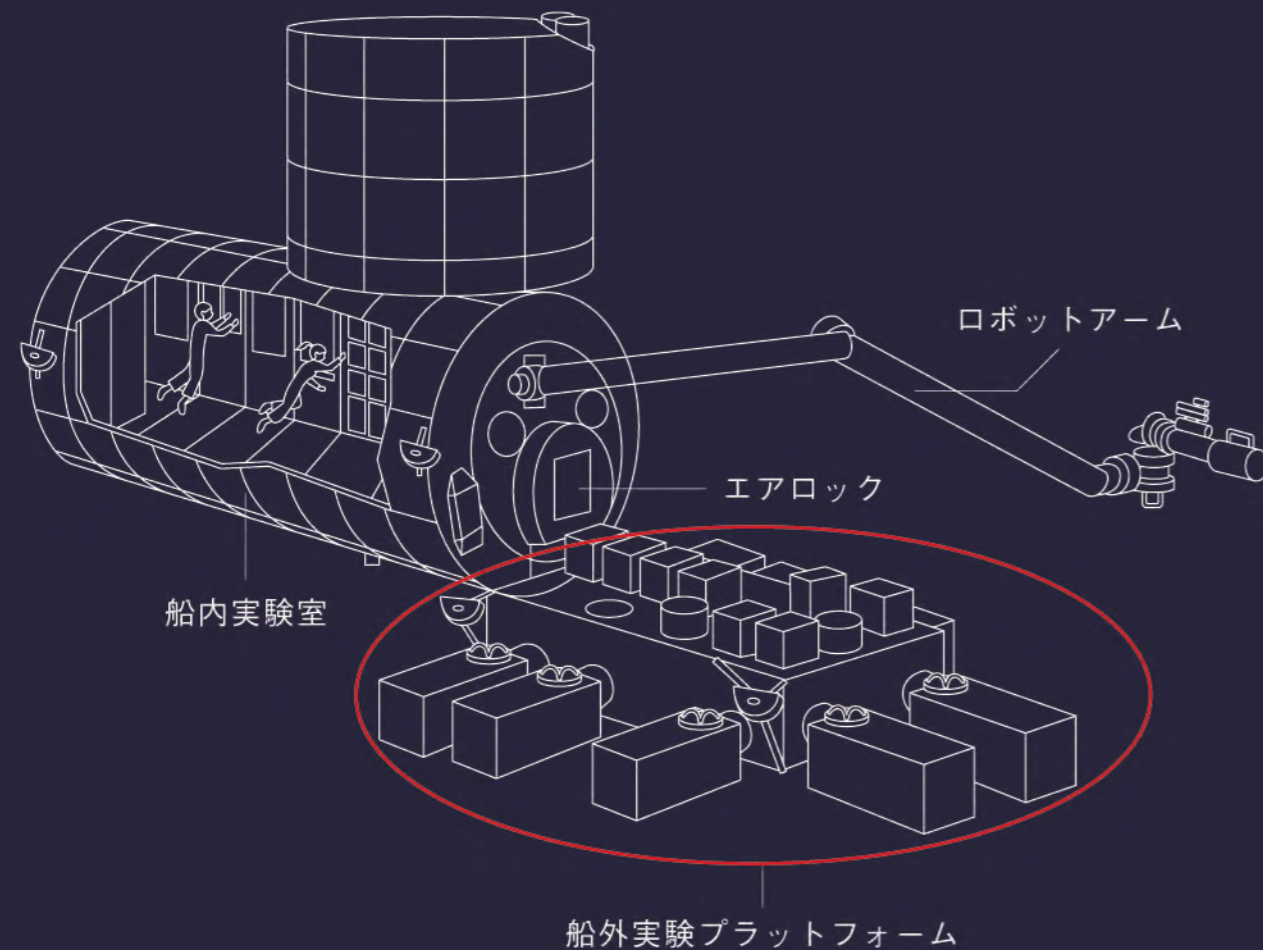
※1 本契約は当社のチャネルパートナーである台湾の HelioX Cosmos 社との協働体制による取り組み / ※2 本契約は当社のチャネルパートナーであるブラジルの Airvantis 社との協働体制による取り組み



# ISS 施設利用サービス

## ● 船外施設利用サービス

ISS『きぼう』船外プラットフォーム i-SEEP を用いた当社サービスは、宇宙環境で様々なプロジェクトを検討する方々にとって最も手軽な宇宙利用の手段として期待されています。日本実験棟中型曝露実験アダプター (i-SEEP) が海外企業 (スペイン) により活用される初めての事例を生み出し、2019 年 2 月のプロジェクト発足以来、打上げ機会の確保・各種技術調整、各環境試験結果の審査、官辺手続等、ISS への打上げに向けた安全審査・適合性確認審査の通過に向けた一貫型のエンジニアリングサービスを提供しています。

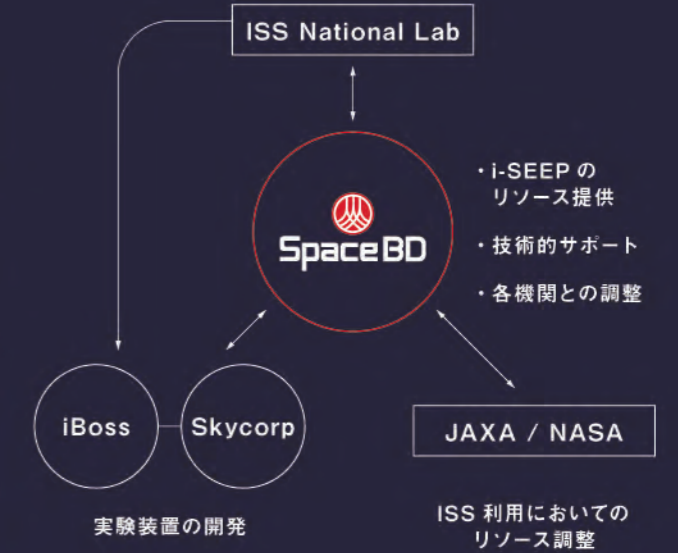


## i-SEEP のプロジェクト事例

### [ Skycorp ]

#### 次世代宇宙機向け自動ドッキング機構の実証実験

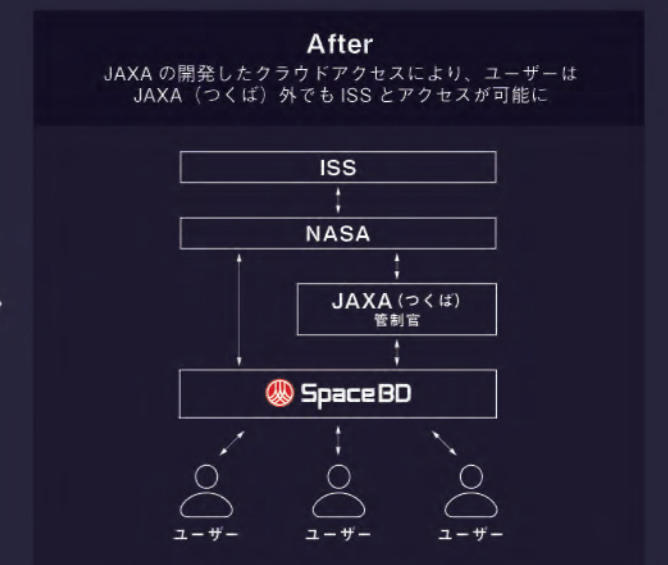
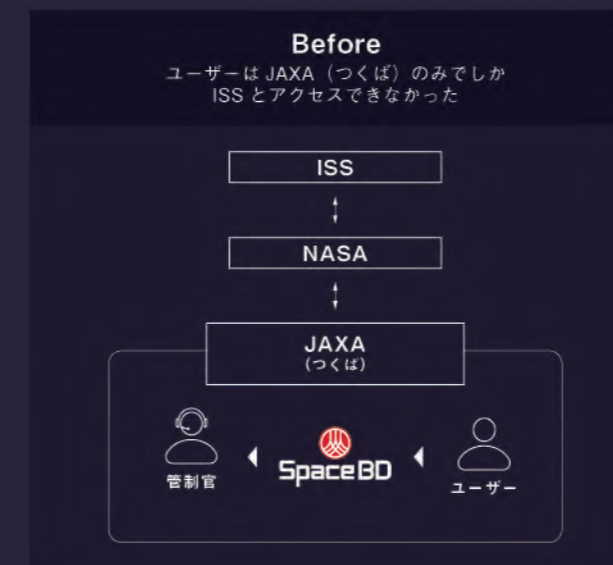
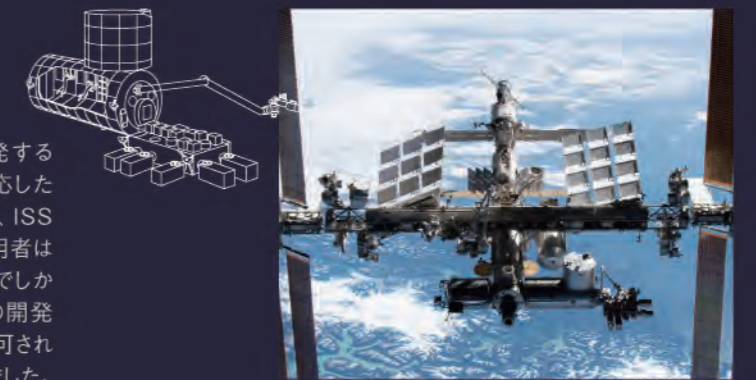
次世代宇宙機向け自動ドッキング機構「The intelligent Space Systems Interface Flight Qualification Experiment」(iSSIFQE) の軌道上実証をサポートしています。「iSSIFQE」を開発した iBOSS 社 (ドイツ) iSEEIFQE の技術的観点での将来性を評価した Skycorp 社 (アメリカ) が機器の開発を担い、ISS National Laboratory (アメリカ) を通じたリソース提供、Space BD は i-SEEP の利用サポート中心に、Skycorp 社のパートナーとしてのもとの総合的なサポートを提供しています。



### [ LPS ]

#### ソニー様にサービスを提供し、日本初の外部運用システムを運用

ソニーグループ株式会社 (東京都港区) が独自に開発する低消費電力広域 (LPWA) 通信規格 ELTRES™ に対応した無線実験装置の宇宙における実証実験を行うに際し、ISS 船外利用サービスを提供しました。これまで i-SEEP 利用者は JAXA つくば宇宙センターの敷地内で JAXA 管制官経由でしか ISS に通信することが出来ませんでした。JAXA の開発した外部運用システムにより、i-SEEP 利用者は事前に認可された JAXA 敷地外からも ISS に通信することが可能になりました。

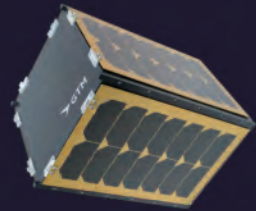




# 宇宙資材調達サービス

宇宙資材調達サービスでは、宇宙利用に関するソリューションと情報を提供します。衛星打上げやISSをはじめとする宇宙空間利用について幅広く、一気通貫で以下のサービスを展開しています。

- 1 衛星やその他の機器を開発する際に、足りない部品などを国内外から代行して調達するサービスです。発注やメーカーとの調整、輸出入の各種手続きを Space BD が一手に引き受けることで、開発者様には開発に専念していただけます。
- 2 メーカーのお客様の製品の販売代行サービスも引き受けています。



SAT12U CubeSat Platform



SS200 Sun sensor



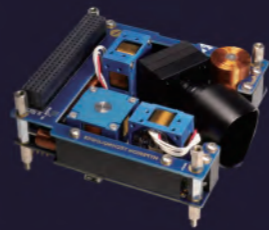
CUBECAT Laser communication terminal



ST400 Star tracker



IM200 Optical Imager



iADCS200 Attitude Determination and Control System



iACS200 Attitude control system



RW400 Reaction wheel



RW210 Reaction wheel



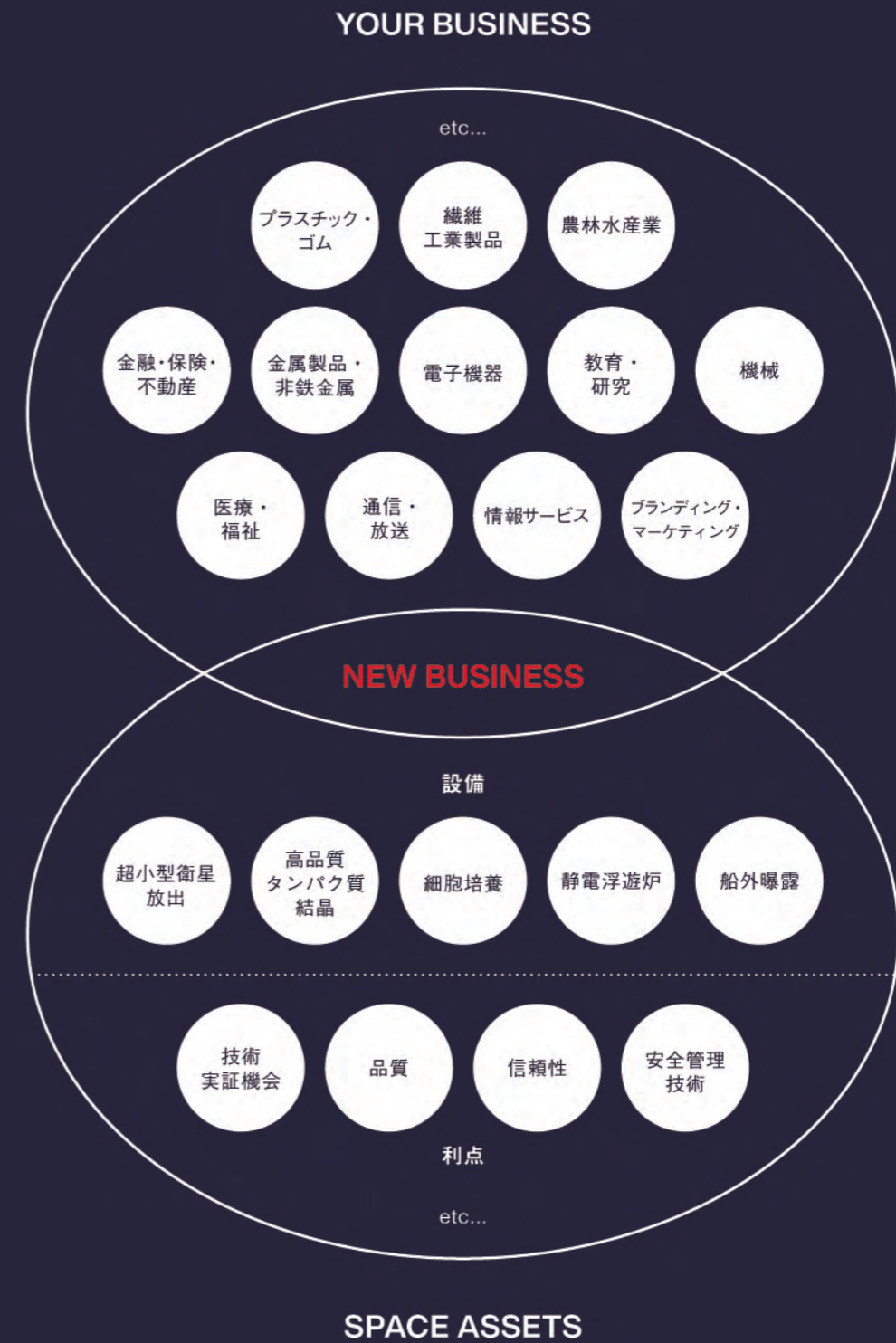


# SPACE UTILIZATION SERVICE

宇宙利用ビジネス

今後、2040年に向けて、宇宙産業は100兆円を超えると言われています。その中で現状では考えられなかったような様々なビジネスが起こっていると Space BD は考えます。これまで宇宙を利活用してきたプレーヤーだけでなく、様々な企業・団体が宇宙利用に参入していただくために、基幹事業である衛星打上げサービスを展開していく中で培われたエンジニアリング・ロジスティクスのノウハウやネットワークを活用して、宇宙を利活用したビジネスの創出を支援しています。

技術プロジェクトマネジメント、事業化支援、既存の産業の事業変革、企業ブランディング・マーケティングなどのサービスを提供しています。



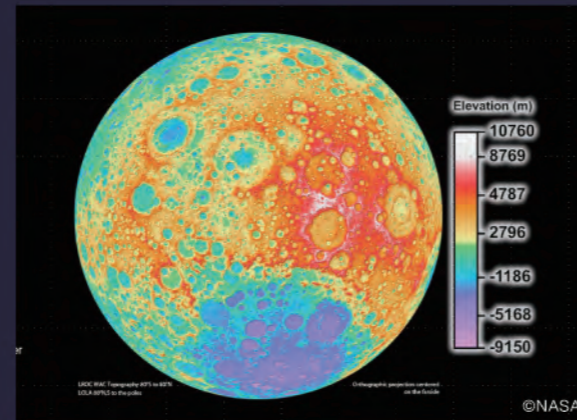


## 技術プロジェクトマネジメント

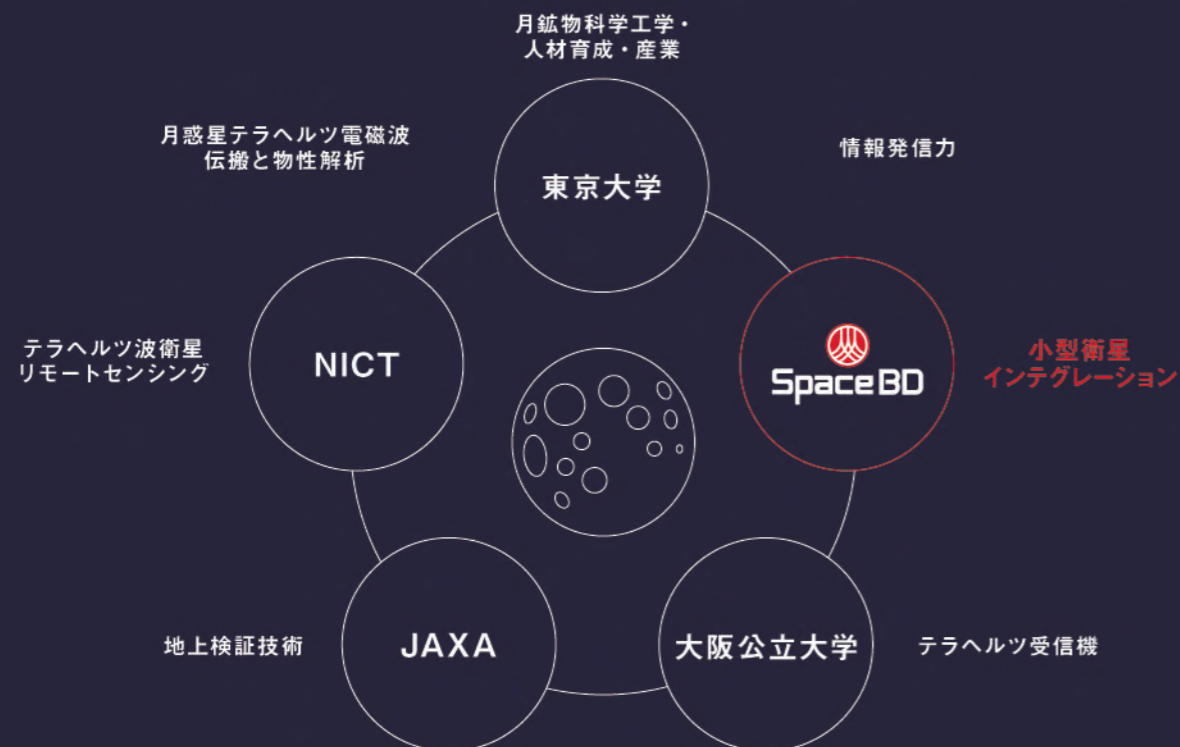
宇宙に関する技術面の知識や経験が豊富な専門家が社内に在籍しており、衛星開発経験や技術調整のスキル、プロジェクトマネジメント能力を備えたエンジニアチームが顧客のニーズに基づいた衛星打上げ等のプロジェクトをマネジメントします。大規模設備導入プロジェクトや市場調査、海外展開支援等、宇宙産業における幅広い非定型案件に関与し、プロジェクトの立上げから運用まで一貫通貫でサポートすることにより、プロジェクトの成功に導くリード役を果たします。

### TSUKIMI Project

総務省「令和3年度 情報通信技術の研究開発に係る提案」の公募結果により「テラヘルツ波を用いた月面の広域な水エネルギー資源探査」の委託先として当社が選定されました。当プロジェクトは、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)、東京大学、大阪府立大学、JAXAとの共同プロジェクト「TSUKIMI(ツキミ)」として実施しており、当社は月面の広域な水エネルギー資源探査プロジェクトのマネジメント業務を担っています。



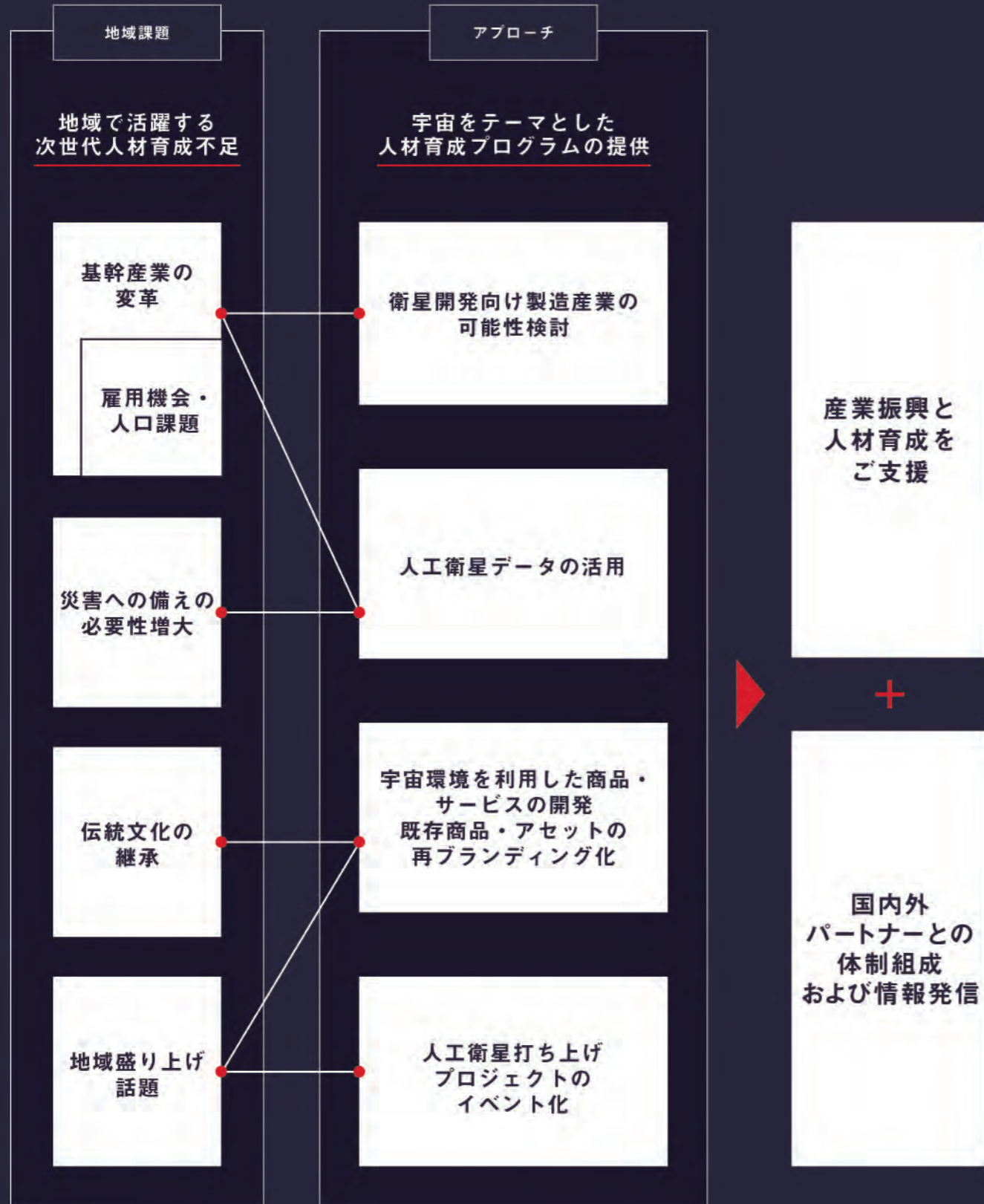
### Lunar Terahertz SURveyor for Kilometer-scale Mapping





# 事業化支援サービス

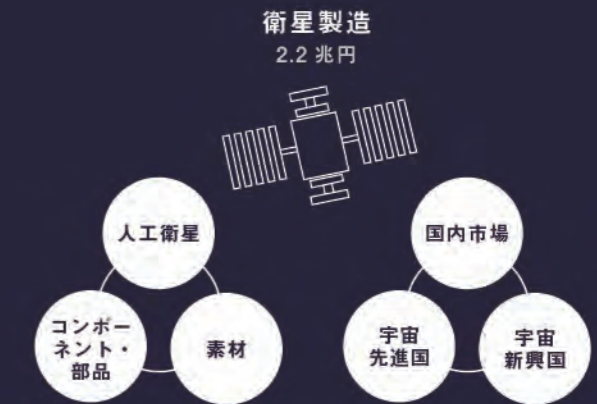
宇宙ビジネス創出のご支援をビジネスプランの策定から実走までワンストップで提供いたします。これまで宇宙利活の実績の少ない企業様や行政機関様の宇宙利用促進をお手伝いします。



## 岐阜県様の宇宙産業の 育成・支援に向けた共創開始 「ぎふ宇宙プロジェクト研究会」



Space BDは、岐阜県が宇宙産業を重要な成長産業として位置づけ、将来の「中核産業」として育成・支援することを目的とする「ぎふ宇宙プロジェクト研究会」立ち上げの支援事業者を選定されています。岐阜県庁・岐阜大学・岐阜県下の製造業をはじめとする企業など関係各所と連携し、勉強会全体のコーディネーターとして、アジェンダ設定や市場調査に基づく情報提供、議論のファシリテーション、各企業のマッチングや宇宙参入へのきっかけづくりのお手伝い、人材育成プログラムの企画立案などを行います。



### 産業振興

#### 航空機器 製造技術活用

- 県内航空機関連企業が「自分の強みを再発見」し、挑戦できる分野を探索

#### 地場産業 ×宇宙

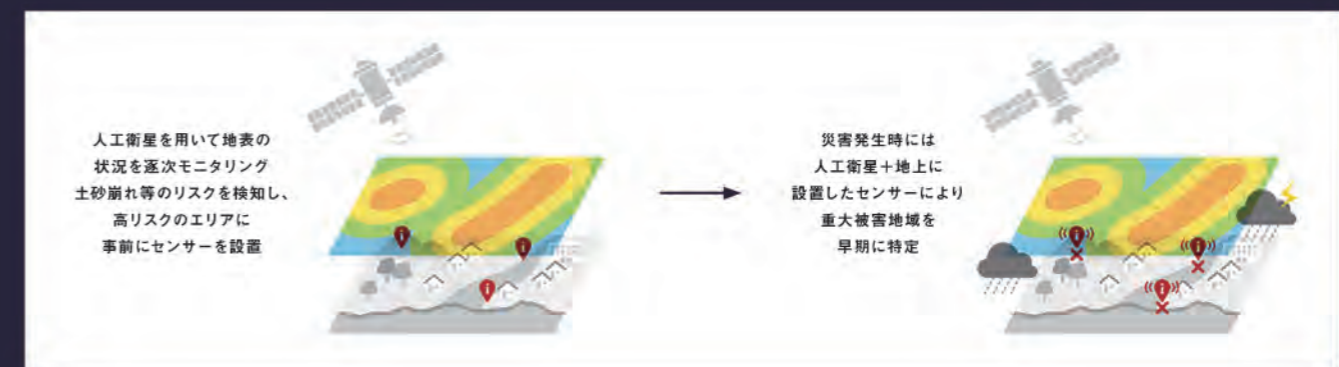
- 「岐阜らしさ＝地場産業」が挑戦できる宇宙分野のあり方を探索

### 人材育成

- 「機能するモノを製造できる」人材（作り手）、  
「モノを使いこなせる」人材（使い手）の育成
- 岐阜大・岐阜高専・県内工業系高校並びに県内企業と協働

## 佐賀県様の衛星データを活用した防災対策 DX を支援

佐賀県の防災業務改革を目的とした衛星データを活用したDX支援を実施。佐賀県内の地すべり等の災害の発生が予測される地域・箇所を検出する実証プロジェクトのマネジメントを担いました。プロジェクトでは、佐賀県の防災・保全業務全般のヒアリングと課題整理を行い、検出のために必要な衛星データの選定と検証を行い2023年度の本格導入に向けて、2022年度は計画案を策定しました。



## 大分県 様

大分空港をスペースポート(宇宙港)として運用していくことを発表し、「ビジネスとしての宇宙」に対する期待感が高まる大分県。この機運をさらに高めていくために同県は、予見性が低い宇宙分野においてビジネス創出を牽引していきける人材の育成・獲得が重要なテーマとして捉えています。Space BDは、ISSの実験装置を用いたビジネス創造ワークショップを主コンテンツとした、宇宙ビジネスに関する講座を企画し、県内企業・大学に対して提供していきます。

## 鹿児島県 様

2つのロケット発射場を持つ鹿児島県は、赤道に近く海に囲まれた広い土地という、打上げ環境として世界の専門家からも注目されています。同県と協働する「宇宙ビジネス創出推進事業」を通じて県内外の関係者を巻き込んだ研究会の企画・運営、各種セミナーや発射場を活用したイベントの企画・運営などを実施します。また、ロケット発射場を起点とした地域盛り上げや、県の主要産業である食産業における衛星データ利活用などを推進していく予定です。

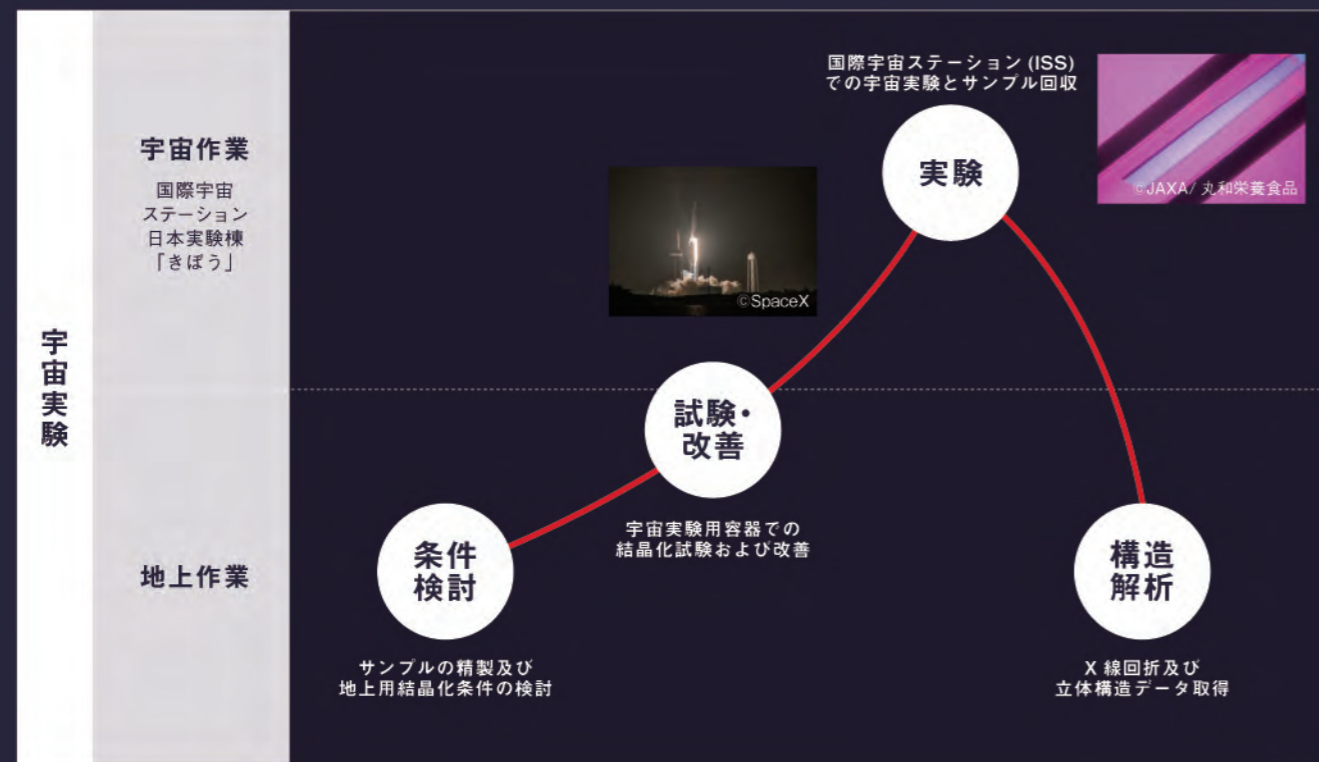


# 事業変革サービス

## ライフサイエンス

新薬開発に重要な緻密な構造データを取得するため、地上の結晶化条件検討、宇宙での結晶化実験、回収した結晶の構造解析までをワンストップで提供します。

Our team



## AI 創薬の実績

### 世界初の AI 創薬と宇宙実験の取り組みに向けて共同研究を開始

宇宙特有の微小重力環境を活用した「高品質タンパク質結晶結晶改造解析サービス」と株式会社インテージヘルスケア(東京都千代田区)が提供するAI創薬プラットフォーム「Deep Quartet (ディープカルテット)」を掛け合わせる共同研究を2022年2月に開始しました。今後は、宇宙実験により得られる緻密な構造データとAIによる化合物デザインのアセットを活かした世界初の創薬支援サービスの開発も視野に入れた取り組みを実施しています。





# ブランドコミュニケーション

## スペースデリバリープロジェクト -RETURN TO EARTH-

国内外の研究機関・教育機関・民間企業様 10 組から集めた、研究用素材、写真、イラストなどの様々な対象品を宇宙空間に打上げ曝露する「スペースデリバリープロジェクト」を展開しています。

研究開発のための素材や未来を担う生徒たちの夢を乗せた記念品など、多様な目的を持った対象品を宇宙に運ぶことで、宇宙利活用の裾野拡大に向けた一助となることを願っています。

今後は企業ブランディングや商品 PR などのマーケティング分野への活用を加速していく予定です。

### 宇宙利用の幅をひろげる

Space BD は 2020 年より、小型簡易暴露実験装置 (ExBAS) を JAXA と共同開発してきました。ExBAS を活用していただくことで、これまで研究目的として利用されていた ISS の利用方法をマーケティング、ブランディング、教育といった要素で活用していただくことが可能になりました。



### JO1 様

グローバルボーイズグループ JO1 をスペースデリバリープロジェクト -RETURN to EARTH- の公式アンバサダーに迎え、「宇宙×エンターテインメント」というコラボレーションを実現させました。JO1 のロゴ、ファン (JAM) のロゴ、新アルバムのジャケット写真を印刷したアルミ板を宇宙空間に打上げ、宇宙の旅から戻ってきた記念品を、JO1 メンバーやファン (JAM) の方々に楽しんでいただくまでのプロジェクトを共に描いていきます。



### 玉川堂 様

新潟県燕市で、伝統工芸「鍍起銅器」を約 200 年前から製作している玉川堂と「宇宙×伝統工芸」をテーマに取り組みをスタートさせました。同社の伝統技術を活用した銅材及び銅材を宇宙に打上げ、宇宙空間に曝露させます。その後、宇宙から地球に帰還した銅材を活用して新たな伝統工芸品の価値創出を実現します。



### 東亜合成株式会社 様

家庭用瞬間接着剤「アロンアルファ」を開発する東亜合成では、スペースデリバリープロジェクトに参画し、アロンアルファの宇宙曝露耐久試験を実施します。これはアロンアルファの PR としての取り組みになります。



### 損害保険ジャパン株式会社 様

損害保険ジャパン株式会社 (損保ジャパン) 様が主催するキャンペーン「SOMPO Park × 宇宙旅」の賞品となる記念品を作成しています。当選者が最も宇宙旅をさせたいと思う写真をアルミ板に刻印し、ISS に載せて周遊させ、プレゼントする予定です。





# SPACE x EDUCATION

宇宙 x 教育

## 宇宙と、これからの社会のための、人材育成を

非認知教育を目的として宇宙を通じて学ぶ学問は、知識・教養の広さに加えてと未知で不確実性の高い宇宙空間で課題解決・意思決定をする人間力を育みます。

グローバル時代を生きる未来の若者たちに、グローバル時代の先の宇宙時代を生きることが予測され、将来のキャリア形成や人生の価値観形成に大きく役立つ教育プログラムを準備しています。

### ワクワク感・多様な可能性

未知への挑戦  
探究学習

視点を変える  
変化をとらえる

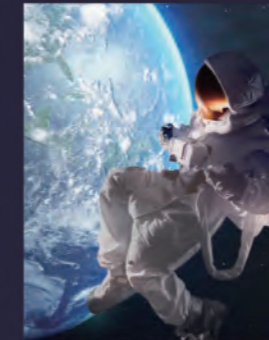
横断的な学び  
文理融合の題材

### 考え方

宇宙開発＝  
未知への挑戦



宇宙飛行士に  
必要な能力



アントレプレナーシップ  
教育

いま、起業家としてのスタートを切る。



### プログラム

人工衛星開発のプロセスを  
経験・追体験する  
横断的・実践的  
カリキュラム

宇宙技術利活用や事  
業開発の基礎を学び  
宇宙ビジネスを  
企画・実践する  
授業・研修

### アセット

人工衛星開発・打上げ  
支援サービス



ISS  
アセット利活用



スタートアップの  
リアル



宇宙空間や  
宇宙飛行士の  
作業環境を模した  
コミュニケーション  
ゲーム

宇宙ベンチャーで働く  
ビジネスパーソンと  
共に学ぶ起業家育成  
プログラム



# 衛星開発追体験型教育

人工衛星開発・打上・運用プロセスを活用した横断的・実践の学びを提供するプログラム

## クラーク記念国際高等学校「宇宙教育プロジェクト」

クラーク国際開校 30 周年の記念事業の一環として、高校生による人工衛星開発・打上げおよび宇宙をテーマにした探究学習プログラムの開発により未来のリーダー人材育成を目指します。東京大学大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 中須賀 真一教授指導、Space BD 支援の下、高校生による人工衛星開発・打上げを実現する、クラーク国際独自のカリキュラムを通じて、未来の社会で活躍するリーダーの育成を目指します。なお、プロジェクトアンバサダーとして宇宙飛行士 山崎 直子氏が就任しています。



### センサーワークショップ



### 授業



### ミッション決定会



### 参加者の声



#### 生徒 Aさん

ミッション以外の船体やエンジンなどについて知りたかったので今回の講義でたくさん学ぶことができました。仕組みを教わることでそういうことだったのかという新たな発見が見つかりとても楽しかったです。自分は宇宙のことは好きだけれど全くと言っていいほど知識がなかったので、このような宇宙を知るための必要な機器について知れたこと嬉しく思います。もっと宇宙の勉強や工作をして将来宇宙に携われるように頑張ります！



#### 生徒 Bさん

ちょっとした意見の言い合いが起きてしまった事もあったけど、先生がそれも大事だとおっしゃっていたのでプラスの方向になったと思う。なかなかできないような経験でしたが、trial and error を繰り返して、そこから改善点を見つけて直していくことが大切である。というところは普段のロボットのコース授業と変わらないところから、このことは何をやるうえでも大切なだと感じることができた。

## 岩手県立花巻北高等学校「花巻スペースプロジェクト UP花巻」

2022 年 4 月より花巻北高等学校のカリキュラムとして、衛星の名称と衛星が担う宇宙空間でのミッションの検討および衛星開発プロセスの追体験を予定しています。約 2 年間のカリキュラムは、花巻北高校の生徒に宇宙に携わる仕事について興味関心を持ってもらうキャリア教育や、科学分野やものづくりへの関心を高めるなど、生徒に広い視野を持ってもらうことも目的のひとつとしています。



### カリキュラム実施の様子



### 参加者の声



#### 生徒 Cさん

印象に残ったことは、将来やりたいと思ったことは最後は様々なところにつながっていくとおっしゃっていたことです。私はまだやりたいことが定まっていないので将来につながるような活動を今のうちから始めていきたいです。



#### 生徒 Dさん

初めてビペットなどを用いた本格的な実験をすることができて、感動しました。最後の結晶を自分の目で見ることが出来たのが実験の過程が報われた、と実感しました。



# 宇宙ビジネス企画型教育

## 学習院大学カリキュラム共同開発に向けた産学連携

学習院大学とSpace BDは、大学が提供する文理融合の教育研究に加え、Space BDが展開するビジネスの両面で知見を深める実践的な学びの場の提供を通じ、これからの社会で活躍する人材の育成を目的に、産学連携でカリキュラムを開発していきます。大学がベンチャー企業と産学連携協定を締結し、宇宙利用に関する全学共通科目を共同開発する取り組みは国内大学初の事例となります。

2021

2022

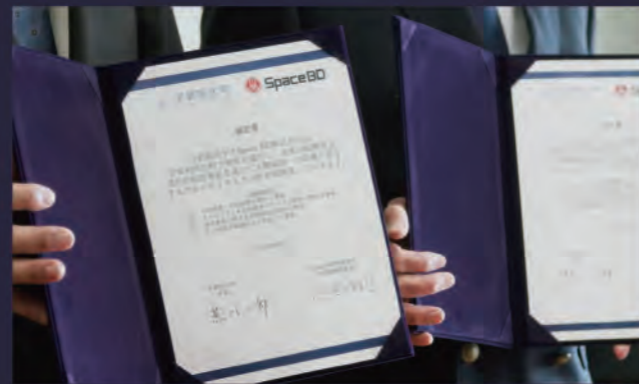
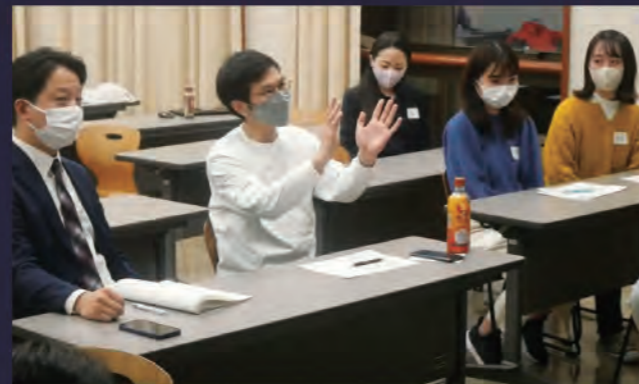
2023

### カリキュラム共同設計

特別授業「宇宙ベンチャー概論」実施  
スペース Day  
@ 学習院大学 企画提案

特別授業「宇宙ベンチャー概論」実施  
スペース Day  
@ 学習院大学 企画提案  
国内研修プログラム実施

- ・ 全学共通科目開講
- ・ セミナー実施
- ・ スペース Day  
@ 学習院大学 実施



### 参加者の声



#### 生徒 Eさん

具体的に宇宙技術を利用して、ビジネスをするというお話をセミナーでも教えていただいたし、ワークショップでもしっかり自分たちで考えて発案していく。本当に受講出来てよかったです。



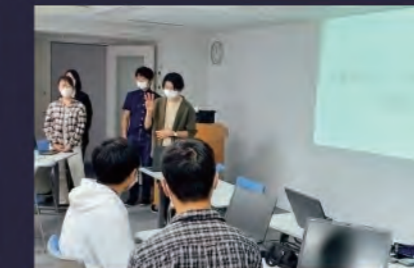
#### 生徒 Fさん

プレゼンするまでの過程で議論の進め方、発想のヒント、プレゼンの仕方、言葉の選び方など社会に出てとても役に立つスキルをたくさん教えていただきました。

# 起業家育成

## 中学生のための起業家育成プロジェクト「AOKI 起業家育成プロジェクト」

起業家が育ちにくいと言われる日本において、頭も心も柔らかい中学生を対象に起業家教育を行い、将来、日本はもちろん世界で活躍する実業家を育てることを目的にした取り組み。AOKI 起業家育成プロジェクト実行委員会が運営母体のプロジェクトにおいてSpace BDは事務局として企画・運営を任されています。



### 参加者の声



#### 生徒 Gさん

参加する前はもっと実践的な、起業のノウハウや、ビジネスの手法などを教えてくれるプログラムをイメージしていました。しかし実際は、人間力・非認知スキルを高めることにフォーカスした内容が多く、チームでの即興プレゼンテーションや演劇などといった意外なワークショップがありました。当時は実感がなかったのですが、AOKI 起業家育成プロジェクトでの経験のおかげで、今は面接やプレゼンの場で全然緊張しないで話ができるようになったので、すごく活きていると思います。もともとは緊張する方だったので(笑)。

ビジネスについて教えてくれるプログラムは他にもありますが、人間力・非認知スキルについて教えてくれるプログラムは他にはなく、このプロジェクトはとても貴重な機会だと思います。周りの人もみんな本気でプログラムに臨んでいる環境の中で、自分がスキルアップしている感覚が毎回ありました！



DRIVE YOUR BUSINESS  
INTO SPACE



Space BD Inc.  
Nihonbashi Mitsui Tower 7th Floor, 2-1-1 Nihonbashi Muromachi, Chuo-ku, Tokyo, 103-0022, Japan  
space-bd.com